

ドイツ語学科		教授	大重 光太郎	大学院の授業担当 有
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	外国語科目に関して	2010年～現在	1, 2年生の文法授業を担当している。単元ごとに確認の小テスト(学期あたり5回ほど)を行い、学生の常日頃の勉強のペースを作るとともに、学生の理解度を定期的に測っている。補足資料を自分で作成したり、他教材からで補ったりしている。文法以外のドイツ語圏に関する情報を紹介している。	
2	講義科目に関して	2011年～現在	『ドイツ語圏の政治・経済』を担当している。授業の始めにその回のキーワードを4つほど提示し、授業後に感想用紙に①キーワードを用いた授業要約、②自分にとって重要だった点、③質問・意見を書いて提出してもらい、次回の授業でフィードバックする。全体として①双方向的な授業、②日本とのアクチュアルな状況との比較、を意識している。	
3	演習科目に関して	2006年～現在	自主的に研究テーマを考え、調べ、発表し、論文にまとめる力を高めることを目標にしている。各段階で一人一人の学生との相談を行っている。共通テーマを掲げた討論やディベートを組み合わせている。	
2 作成した教科書、教材、参考書				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
～現在		日本労働社会学会		
		『労働社会学研究』編集委員(2006-2007)		
		『労働社会学研究』編集委員長(2008-2009)		
		研究活動委員長(2012-2014)		
		学会奨励賞審査委員(2017-2018)		
		(独)国立青少年教育振興機構・日独勤労青年交流事業の事前研修講師(2016年、2017年、2019年、2022年)		
		埼玉県立春日部東高校 学校評議員(2022年6月1日より)		
		日本科学者会議東京支部幹事(2021年度より)		
その他				